

9月2日19:00現在  
内閣府

## 9月2日に埼玉県・千葉県で発生した突風について

### 1. 気象の概況（気象庁情報）

- ・関東地方には九州北部から伸びる前線が停滞しており、この前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んでいた。さらに、日中の地上気温の上昇が加わり、大気の状態が非常に不安定となっていた。
- ・14時頃、埼玉県・千葉県付近に発達した積乱雲が発生した。突風はこの積乱雲付近で発生したものとみられる。

### 2. 被害の状況

#### （1）人的被害

（警察庁情報）

- ・子供3人（小学校3～4年生、男女含む）が竜巻に巻き込まれたとの目撃情報あり。  
→3人の無事を確認（うち1名は擦り傷）
- ・倒壊家屋の1階から助けを求める声がするとの通報あり。  
→2名を救出（2名は軽傷）
- ・千葉県野田市においては負傷者なし。同市岩名町地内の家屋の屋根、看板等が飛ばされ、信号が滅灯する等の被害が発生。
- ・負傷者63名（病院搬送者数）

（消防庁情報）

- ・埼玉県で負傷者27名以上（消防庁17:30現在）
- ・埼玉県越谷市で重傷2名、中等症3名、軽傷18名。（越谷市消防本部）

#### （2）物的被害

（消防庁情報）

- ・住宅等83棟に被害（全壊4、半壊2、一部破損77）。その他、車両37台、ビニールハウス6棟、電柱5本。調査継続中（野田市消防本部）
- ・埼玉県で多数あり（調査中）

#### （3）ライフライン等

（国交省情報）

- ・埼玉県道2区間で通行止め（倒壊家屋から散乱等）

### 3. 政府の主な対応

- ・関係省庁災害対策会議を19:30から開催予定

(内閣府)

- ・内閣府から情報先遣チーム（企画官など3名）を派遣（15:45出発）
- ・梅雨期等の大雨等により設置した内閣府情報対策室で継続対応

(気象庁)

- ・現地調査のため、気象庁機動調査班（JMA-MOT）として職員を派遣
- ・本日夕方までに本庁において取材対応を行う予定。

(警察庁)

- ・関連情報の収集を実施

(消防庁)

- ・応急対策室長を長とする災害対策室設置（15:30）

(国交省)

- ・防災ヘリコプター「あおぞら号」により **TEC-FORCE**（先遣隊）7名が埼玉県越谷市、千葉県野田市の被災状況を調査中
- ・関東地方整備局より、リエゾン4名を埼玉県越谷市、千葉県野田市へ派遣し、被害情報の収集、自治体からの支援要望等について収集中
- ・関東地方整備局より、照明車9台出動準備完了。

(その他)

- ・埼玉県警で14:30、警備部長を長とする災害警備本部を設置。
- ・埼玉県警で14:55頃から警察航空隊へり1機を運航しヘリテレ映像送信中。
- ・千葉県警で15:23頃から警察航空隊へり1機を運航しヘリテレ映像送信中。
- ・埼玉県警機動隊84名、同県警察管区機動隊32名、越谷署30名、春日部署50名、機動通信隊2班。
- ・埼玉県警では、越谷署、機動捜査隊、自動車警ら隊等による倒壊家屋周辺の警戒活動を実施。
- ・埼玉県へり上空偵察のため15:05離陸。
- ・越谷消防本部からの応援要請により、春日部市消防本部を代表とする各消防本部による応援活動を実施中。